



新任の医師紹介

医師 伊藤 哲郎

医師 関根 浩史



皆様こんにちは。今年度 4 月より弓削メディカルクリニックの常勤医としてお世話になっております、伊藤 哲郎(いとう てつろう)と申します。出身は静岡県浜松市ですが小中学校は兵庫県神戸市で過ごし、母方の曾祖父は近江八幡出身、父は愛媛県今治の出なので基本的には関西の血が流れていると自負しております。

医師になる前には某建設会社にて 4 年半サラリーマンをしていたことがあります。設計監理、現場管理両方の経験がありますのでリフォームや建築に関するご相談でももしかするとお役に立てることがあるかもしれません。



趣味は日曜大工、アウトドア、ギター、テニス、英会話など。医学生時代はアカペラ(主にボイスパーカッションを担当)、軽音部、ゴルフ部に所属しておりました。

今後は地域住民の方々に寄り添える家庭医を目指していますが、特に力を入れていきたい領域の一つとして生きづらさを抱えた子供の居場所づくりに興味のある 2 児の父、近江八幡在住です。

この過ごしやすい竜王の地で医療に関われることを嬉しく思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



みなさま初めまして。関根浩史と申します。私は現在、米原市地域包括医療福祉センターふくしあ内の診療所で勤務していきまして、弓削メディカルクリニックでは木曜午前の外来にて診療させていただいています。お会いした際は何卒よろしくお願いいたします。

私は兵庫県出身で、滋賀医大入学後に初めて滋賀にやってきました。以後、滋賀の様々な魅力を感じてきましたが、私は特にアール・ブリュットというものに惹かれました。アール・ブリュットは専門的な教育を受けていない作家による芸術を意味していて、障害者の方が担い手となっていることも多く、滋賀では各地の作業所などで積極的に取り組まれています。近江八幡には専門の美術館もあり、展示された作品からいつも驚きと新鮮さをいただいています。県内のある施設で利用者の方々が思い思いに作品を制作されている様子を見学した際は、生き生きとしたそれぞれの方の様子が眩しく感じられました。

彼らのみならず、すべての人はそれぞれに生き生きとした暮らしを営まれていることと思います。そうした日々の暮らしを支える黒子の役割を、診療を通して担っていければと思います。

今後ともよろしくお願いいたします。





足の指の役割

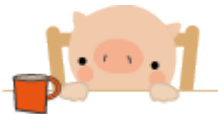
看護師 宮井 由里子

足の指は、かつて木を掴んでいたものであろうと考えられます。今は樹上生活をしているわけではありませんから、足の指に特別の用途を持っているわけではありません。今回はそんな足の指の役割をお話しします。

足の指は身体全体のバランスをとってくれるものです。歩くのはもちろん、走ったり片足で立ったりと、足の指はとても頑張ってくれています。

足の指の機能についてはあまり考えることはありませんが、キズを放置していたり（特に糖尿病の人）凍傷などで指を切断することになると、思った以上に歩くのも大変だそうです。

特に小さな小指・大きな親指と同様に大切です。



足の裏にしびれを感じている人（裸足で歩いても砂の上を歩いているような感じ・何か1枚布をひいて歩いているような感じ）は、特に足の裏のチェックをお願いします。かかと・足の指の間も観察しましょう



～お知らせ～

医師の不在のお知らせ

【外来医師の不在】

「 5 月 」

- ・ 1 日（土） 大竹医師
- ・ 1 2 ・ 1 9 日（水） 向原医師



今年度より、竜王町若年健診が当院で受けられます

5月から竜王町の19～39歳の方を対象に、はがきを送付されます。この機会にぜひ健診を受けられることをおすすめします。

栄養相談を受けてみませんか？

健康診断にて指摘を受けた方や、ご自身やご家族の食生活などが気になる方は、管理栄養士にご相談してみませんか？医師や看護師にご相談下さい。

新型コロナウイルスワクチンについて

当院でも新型コロナウイルスワクチン接種を行う予定ではありますが、5月1日時点では詳細はまだ決まっておりません。

お急ぎの方は各市町村の集団接種をご利用下さい。

詳細が決まり次第お知らせいたします。

